

校長室だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/maruyamadai/>

「入学式式辞」

校長 藤 至光

春うらかな本日、このように入学式が挙行できますこと、心より感謝申し上げます。

今年は桜の開花が早すぎて、学校の桜の花の多くは散ってしまいましたが、皆さんの胸の中にある希望の花は散らさないで、いつまでも咲かせておいてください。そして、そういう君たちの希望の花をいつまでも散らさないように、私たちも頑張ります。

本日、丸山台中学校は、200名の新入生を迎えることができました。改めて、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

本校へのご入学を在校生および、教職員一同、心より歓迎いたします。

私たちは、皆さんとお会いできるこの日をとても楽しみにしていました。この日を迎えることができ、本当にうれしく思います。

私は、校長の 藤 至光 といいます。よろしく申し上げます。

さて、皆さんは本日から、丸山台中学校の一員となり、中学校生活3年間のスタートラインに立ちました。そして、これから皆さんが丸山台中学校で過ごす3年間はとても大きな変化と、成長を伴う3年間になると思います。勉強は今までよりも難しくなりますし、生徒会活動での責任も重くなります。また、部活動では、より専門的な技能が求められます。さらに3年後の進路選択も考えなくてはなりません。つまり、皆さんが、子どもから大人へ、精神的にも身体的にも大きく変化をする3年間になるということです。

そのような中、学校生活で、皆さんを支えてくれるのは、今までと同じように、保護者の方、地域の方、そして今日から一緒に生活をする、友達たち、先輩たち、先生方です。「今までありがとう」という感謝の気持ちを忘れることなく、そして「これからもよろしく申し上げます。」という謙虚な気持ちで、中学校生活をスタートしてほしいと思います。

また、本日の入学と同時に、皆さんには、目に見えない透明のアルバムを手渡したことになります。このアルバム、今は真っ白なページばかりですが、今日の1ページ目をスタートに、一人ひとりが、自分自身の中学3年間の“心のアルバム”を創ることになります。もちろん、そのアルバムの主人公は皆さん一人ひと

りです。

君たちがこの丸山台中学校での3年間でどのように過ごすかで、アルバムのページも、アルバムの中の写真の数も、色の鮮やかさも違ってきます。日常の学校生活、委員会活動や部活動。また、校外学習や体育大会、文化祭、合唱コンクールなどの行事を通して、心のシャッターをたくさん切って一人ひとりが、思い出に残るアルバムを創ってほしいと思います。せっかくの自分だけのアルバムですから、ページを増やし、写真もたくさん載せて、そして色鮮やかでステキな“心のアルバム”を創ろうではありませんか。

そのためにはどうするのか。

それは、どんなときにも自分の力を精一杯出さなければならないということです。手を抜いたり、人任せにしたりしていたのでは、自分の心の中には何も残らないでしょう。何かをやるからには、『自分の力を出し切った!』とか、『これをやり切った!』という満足感や達成感を味わって欲しいのです。

そして、思い出いっぱいの中学校生活になるように一緒に本気で頑張っていきましょう。

そのために、私たち教職員一同、君たちと共に、全力を尽くします。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日は、お子様のご入学、誠におめでとうございます。

義務教育残りの3年間で、子どもたちは心も体も大きく変化していきます。途中、不安定になったり、落ち込んだりすることがあるかもしれません。わたくしども教職員一同、本日よりお子様の指導に全力を尽くしてまいります。ご家庭と学校が連携してこそ、その教育効果が十分に発揮されるものと考えております。なにとぞお一人おひとりのお子様のために、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

以上をもちまして、本日の式辞といたします。

(抜粋)

4月7日(水)に本校第2回の入学式を挙行了しました。お子さまのご入学、誠におめでとうございます。当日は、良いお天気に恵まれ、少し大きめの標準服に身を包み、緊張した表情の200名の新入生をお迎えすることができました。コロナ禍ではございますが、保護者の皆さまには、感染症対策にご協力をいただき、無事に入学式を終えることができました。改めて、感染症対策にご協力をいただいたことに感謝申し上げます。

先輩たちも体育館のステンドグラスの作成や演台用の木彫りの校章づくり、校歌披露に向けた校歌隊の設立と練習等、新入生を温かく迎えようといろいろと工夫し、時間をかけて準備をしてくれました。新入生はその思いに応えられるよう、元気な姿で学校生活を送り、早く先輩たちと仲良くなって、その思いを引き継いでほしいと思います。